

教科名	国語	科目	文学国語（文系）	単位	3単位
-----	----	----	----------	----	-----

1. 教科書および副教材

教科書：『文学国語』（筑摩書房）

副教材…『現代文キーワード読解』（Z会出版）〔高1から継続使用〕

『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500』（いいずな書店）〔高1から継続使用〕

『現代文読解標準ドリル』（駿台文庫）

2. 授業の目標および内容

評論文では、文学や芸術と関わりのあるものを読み、読解力や要約力のさらなる向上は勿論、自分と文学・芸術との結びつきを認識し、思考する視点を磨いていくことを目標にします。また、文学的文章を通じ、虚構だからこそその論理を掴みながら感性と表現力を磨き、各自が自分のライフストーリーを描く力を学び豊かな人生を送る一助とすることを目標にします。その前提として、読解力の基礎となる語彙力や知見を獲得するために、定期的な語彙テストを行っていきます。

3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末3月
学力試験	なし		なし		2月

※内容・評価等について

- ① 定期試験…教科書本文と語句、及びテーマ学習の範囲から、平均点が60点程度になるように100点満点の問題を作成します。学習した知識・技能等を活用して読解できるかを測るため、全クラス、発展的な（初見の）問題も出題し、さらに、特進クラスは、思考力・表現力等を試す問題を出題する予定です。
- ② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を測る目的で、日本大学基礎学力到達度テストや他大学一般選抜の出題形式等を見据えながら、古典と合わせて「国語」として100点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

4. 課題・補習について

平素の課題は、語彙テスト（週1回程度を予定）、教科書本文の読み込みや演習プリント（教材ごと）、及び『現代文読解標準ドリル』（考査ごと）です。また、授業担当者が推奨する教材等を購入し、各自取り組むことを強く勧めます。

なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題があります。

長期休業中は上記副教材等を課題とします。夏季休業中には、日本大学文芸コンクールの課題から各自がそれぞれ選択し、創作作品を提出します。講習は長期休業中に実施する予定です。講習・補習などは全体の学習状況を鑑みて、適宜実施します。

5. 平常点

授業への姿勢、ノート、語彙テスト等の点数、宿題提出などを考慮して平常点を加減します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>①小説「神様」(問題演習) 【テーマ：小説重要語 161-170】</p> <p>①評論「情報の彫刻」</p> <p>①評論「実体の美と状況の美」</p> <p>②小説「山月記」(問題演習) 【テーマ：小説重要語 171-180】</p> <p>②随想「文学の仕事」</p>	<p>○場面転換と心情の変化、説明挿入、人物と人物の対比など、小説読解に必要な基礎的な視点を磨く。また、場面設定を的確に把握し、正確な読解に繋げる。</p> <p>○基本語彙を把握したうえで、概念の対比や譲歩構文、類似に注目しつつ、紙の「物質」としての魅力について読み取る。</p> <p>○文化宗教論を把握したうえで、空間の対比や具体・抽象の流れに注目しつつ、日本人と欧米人が持つ美意識の違いについて読み取る。</p> <p>○説明挿入、場面と内面の同値、人物と人物の対比など、小説読解に必要な基礎的な視点を磨く。また、読解が円滑になるように、小説語彙を増やす。</p> <p>○繰り返される「エピソード」を重ね合わせるように読むことで、人生において文学が持つ意義を読み取る。</p>	<p>*『TOP2500』によって基本的に週1回語彙テストを実施する予定。</p> <p>※夏季課題 論理分野【ドリル4.5.6章】 文学分野【ドリル13章】</p>
2	<p>③小説「檸檬」(問題演習) 【テーマ：小説重要語 181-190】</p> <p>③随想「陰翳礼賛」</p> <p>④小説「こころ」(問題演習) 【テーマ：小説重要語 191-200】</p> <p>④評論「絵画は紙幣に憧れる」</p>	<p>○場面転換と心情の変化、場面と内面の同値に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、「一」の用法など、表現技法の理解を深め、使えるようになる。</p> <p>○具体的な話題を重ねるように読み、空間の対比や概念の対比に注目しつつ、日本人が陰翳を大切にし、魅力を感じてきたことについて作者の考えを読み取る。また、文語体の形にも触れることで文語文に慣れる。</p> <p>○場面転換と心情の変化、場面と内面の同値、人物と人物の対比に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、読解が円滑になり、実践的に使用できるよう、小説語彙を増やす。</p> <p>○メディア・芸術論を把握したうえで、時間の対比や概念の対比、類似や比喩的表現に注目しつつ、紙幣と絵画の類似性について読み取る。</p>	<p>*『TOP2500』によって基本的に週1回語彙テストを実施する予定。</p> <p>※冬季課題 論理分野【ドリル10.11章】 文学分野【ドリル14章】 [共通テスト対策演習]</p>
3	<p>⑤小説「舞姫」(問題演習) 【テーマ：小説重要語 201-210】</p> <p>⑤評論「隠れん坊の精神史」</p> <p>⑤随想「無常ということ」</p>	<p>○場面転換と心情の変化、人物と人物の対比に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、脚注を用いつつ文語文を読むことに慣れる。</p> <p>○長めの評論文に向き合っ、既習の言い換え、対比、並列、類似などの技能を総合的に活用しつつ、おとぎ話や遊戯の純化された意味について読み取る。</p> <p>○近代論について把握したうえで、近代的な思考に対して筆者が大切に考えているものを、主観的で具体的な複数の話題を重ねるように理解することで読み取る。</p>	<p>*『TOP2500』によって基本的に週1回語彙テストを実施する予定。</p> <p>※春季課題 [共通テスト対策演習] [基礎学力到達度対策演習]</p>